2026年11月10日

各　　位

会　社　名　　株式会社フジクラ
代 表 者 名　　代表取締役社長CEO　岡田 直樹
(コード番号　　5803　東証プライム市場)
問 合 せ 先　　執行役員　経営企画室長　浜砂　徹
(　TEL. 03-5606-1112)

2027年3月期通期連結業績予想の修正及び剰余金の配当(中間配当)並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年8月7日に公表いたしました2027年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、本日開催の取締役会において、中間配当を下記のとおり実施することを決議し、期末配当予想についても修正することといたしました。

記

1.2027年3月期通期連結業績予想の修正について(2026年4月1日 ～ 2027年3月31日)

(連結)　　(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	1,755,000	432,000	453,000	326,000	196.88
今回発表予想(B)	1,768,000	429,000	449,000	326,000	196.86
増減額(B－A)	13,000	△ 3,000	△ 4,000	0	
増減率(%)	0.7	△ 0.7	△ 0.9	0.0	
前期(2026年3月期)通期連結実績	1,182,358	188,707	199,481	157,163	94.93

(注)当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※業績予想の修正の理由

直近の事業環境を踏まえ、2027年3月期通期連結業績予想を修正いたします。情報通信事業は引き続き好調に推移していることから、売上高は前回発表予想を上回る見込みです。一方、利益面につきましては、下期の想定為替レートを160円／USDから156円／USDに見直したことによる為替影響等を織り込んだ結果、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回る見込みですが、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想から変更はありません。

2. 2027年3月期の配当について

(1) 剰余金の配当（中間配当）について

	決定額	直近の配当予想 （2026年5月14日）	前期実績 （2026年3月期）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
	円 銭	円 銭	円 銭
1株当たり配当金	40.00	19.00	95.00
配当金総額	66,353百万円	―	26,258百万円
効力発生日	2026年12月2日	―	2025年12月2日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正について

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 （2026年5月14日発表）	19.00	19.00	38.00
今回修正予想	―	40.00	80.00
当期実績	40.00		
前期実績 （2026年3月期）	95.00	130.00	225.00

※理由
　当社は、2028年中期経営計画における基本方針に基づき、2027年3月期につきましては、配当性向40%を目安とした株主還元を行う方針です。
　当期の配当につきましては、2027年3月期の通期連結業績予想を踏まえ、中間配当については、前回発表予想より21円増配の1株当たり40円の配当を決議し、期末配当予想につきましても、前回発表予想より21円増配の1株当たり40円に修正いたしました。この結果、年間配当予想については、1株当たり80円（中間40円、期末40円）となります。

（注）当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の1株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
なお、当期の1株当たり配当額は、株式分割前の株式数を基準に換算した場合、中間240円、期末240円、合計480円となります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上